

市長賞：血管内からの光照射により組織に光を届ける技術

－血管内光照射デバイス－

/ イルミメディカル株式会社

【概要】

専用カテーテルと導光用ファイバを組み合わせることにより、血管を通して体内の深部臓器に光治療を可能とするデバイスである。光感受性薬剤との併用により、これまで困難であった肝臓や膵臓等の深部臓器腫瘍等への治療を可能とする世界初の画期的な製品である。

【特長】

本製品の特徴は下記のとおり。

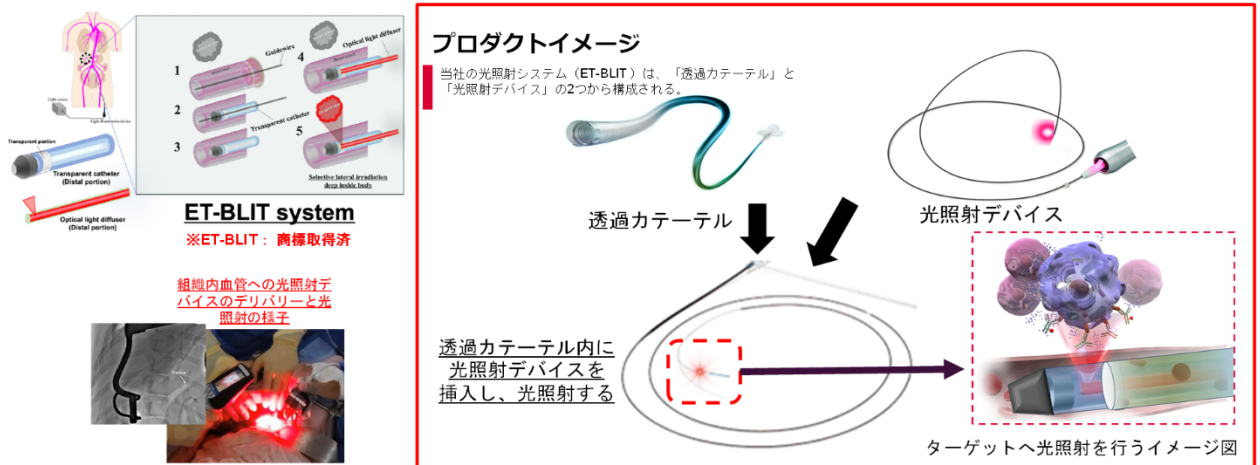
- ・カテーテル様のデバイス内に導光用ファイバを内蔵したもので、併用する光感受性薬剤の励起波長に対応したレーザ光源を接続して使用。
- ・光感受性薬剤を事前に臓器腫瘍へ蓄積し、血管内にレーザ光源を接続したカテーテルを腫瘍部まで挿入後、レーザ照射によって薬剤を励起・活性化することで、治療を可能とする。
- ・薬剤の励起波長に応じた光源を準備することで、新規開発薬剤にも対応可能。

【語句の説明】

- ・カテーテル：血管などに挿入して使用する、柔軟で細い医療用の管。
- ・導光用ファイバ：発振した特定波長のレーザ光をエネルギー減衰させることなく伝送するための樹脂製の細い繊維。
- ・光感受性薬剤：特定波長の光照射で活性化し、効果を発揮する薬剤。
- ・励起波長：物質（薬剤）を活性化させるための波長。

世界で唯一の血管から光を届ける技術（光照射デバイス）

- ・当社独自の血管内光照射技術 ET-BLIT®（Endovascular Therapy-based Light Illumination Technology）を保有
- ・血管内から血管外組織への光照射技術を世界で初めて見出したのは当社創業メンバー。この取組を行うのも世界中で当社のみ。



図：血管内光照射デバイス治療と治療イメージ

【参 考】

受賞事例の概要(令和7年度)

1. 名古屋市長賞及び名古屋市工業研究所長賞

賞	新技術・新製品の名称	概要及び特長	企業名
名古屋市長賞	血管内からの光照射により組織に光を届ける技術—血管内光照射デバイス—	専用カテーテルと導光用ファイバを組み合わせることで、血管を通して体内の深部臓器に光治療を可能とするデバイスである。光感受性薬剤との併用により、これまで困難であった肝臓や膵臓等の深部臓器腫瘍等への治療を可能とする世界初の画期的な製品である。	イルミメディカル株式会社 代表取締役社長 CEO 塚本俊彦 名古屋市守山区桜坂4丁目201番地 クリエイション・コア名古屋207号室 Tel: 052-736-3215
名古屋市工業研究所長賞 (順不同)	映え顔メガネ「メイクレンズキュア」	女性へのアンケートを基に開発されたフェムテック製品で、疲れやまぶしさ解消だけでなく、肌色や表情を自然に補正できる眼鏡である。独自のインクジェット染色法でレンズを染色し、自然なアイ・チークカラーを表現した。女性固有の悩みを解消するファッション性と機能性を両立させた新しい製品である。	伊藤光学工業株式会社 代表取締役社長 伊藤龍一 愛知県蒲郡市宮成町3-19 Tel: 0533-69-3311
	バレル研磨シミュレーターを用いた研磨レシピの最適化	国内シェア65%以上を誇るバレル研磨機メーカーとしての自社ノウハウを活かし、ソフトウェアから独自開発したバレル研磨シミュレーターを開発。これまで困難であったバレル研磨条件を最適化して、レシピとしてユーザーに提供する新しいサービスである。	株式会社チップトン 代表取締役社長 小林知之 名古屋市南区豊田三丁目19番21号 Tel: 0567-56-7509

2. その他の賞

(1) 公益財団法人名古屋産業振興公社理事長賞 (順不同)

- ・世界初！！冷間鍛造成形による一体形フランジヨーク開発／協和工業株式会社
- ・マイクロバブルを実装したプリコートろ過装置／株式会社三進製作所
- ・小型飛行機向け車椅子リフター (Wheelchair Boarding Steps 通称WBS) /株式会社成田製作所

(2) 奨励賞 (順不同)

- ・機能性塗料 機能性低反射シリーズ
T-BLACK 近赤外線領域 TBL-1201, TBL-1202 /オキツモ株式会社
- ・みまもりイル！高齢者みまもりインソール /株式会社イル
- ・安価な合金による白金代替高分子型燃料電池 MEA 電極 /シーズテクノ株式会社
- ・生分解性繊維を原料としたファイバーロッド /アサヒ繊維工業株式会社
- ・バッテリー交換式コンバージョンEVとその運用システム /AZAPA 株式会社
- ・空気比モニター SRM-1(スリム) /株式会社横井機械工作所

以上

令和7年度ものづくり技術講演会

ものづくりに活かす

感性工学

2026

2.20 FRI

◆講演会（開場 9:15）

9:30～15:10

◆同時開催 展示会

11:30～16:30

入場
無料

会場 名古屋市工業研究所

名古屋市熱田区六番三丁目4番41号

管理棟1Fホール（講演会会場）

同展示場（展示会会場）

定員 先着 150名

<同時開催展示会>

令和7年度名古屋市工業技術グランプリ
表彰式&受賞技術・製品展示会

名古屋市工業研究所研究紹介パネル展

名古屋市工業技術グランプリで受賞した企業の技術・製品を展示します。

なお、受賞企業の表彰式は講演会場にて行います。

また、名古屋市工業研究所の研究内容についてパネル展示し、研究所職員が直接分かりやすく説明します。

主催：名古屋市工業研究所、公益財団法人名古屋産業振興公社

協賛：愛知県プラスチック成形工業組合、愛知県鍍金工業組合、（一社）愛知県溶接協会、中部エレクトロニクス振興会、中部金型技術振興会、中部塗装技術研究会、（一社）中部日本プラスチック製品工業協会、中部歯車懇話会、中部溶接振興会、テクノプラザナゴヤ合同事業委員会、東海化学工業会、東海無機分析化学研究会、名古屋商工会議所、名古屋テキスタイル研究会、日本カム工業会、（公社）日本技術士会中部本部、鍍金技術研究会、ロボット加工技術研究会（50音順）



講演会HPはこちら

プログラム・講演概要

9:30-9:40	主催者挨拶
9:40-10:40	<p>「感性価値が変える今後のモノづくり、コトづくり」</p> <p>株式会社アイシン 新事業創出部 部長 細井 広康 氏</p> <p>2007年に経済産業省が「感性価値創造イニシアティブ」を政策と打ち出して約10年経過し、感性工学も進歩する中で日本のモノづくりも、コトづくりも大きく変化してきています。モノづくり、コトづくりにおける感性価値と近年の変化、また将来予測について、新事業創出を通じてモノ、コトをエンドユーザーにマーケットイン目線で提供していく為の動向とポイントについてお話したいと思います。</p> 
10:50-11:30	<p>”感性に関わるものづくり”に対する 名古屋市工業研究所の技術支援</p> <p>① 低騒音・低振動化を支える性能評価技術 計測技術研究室 安藤 真、山内 健慈 ② 人が使用する製品の評価 支援総括課 岩間 由希 ③ 人の知覚をみる機器紹介 支援総括課 松本 宏紀</p>
11:30-12:30	休憩（60分） ●展示会開始 11:30～ 名古屋市工業技術グランプリ受賞技術・製品展示会 名古屋市工業研究所研究紹介パネル展
12:30-13:10	名古屋市工業技術グランプリ表彰式 / 市長賞企業講演
13:30-14:30	<p>「感性工学を活かしたモノづくり」</p> <p>信州大学 繊維学部 教授 博士(工学) 日本感性工学会 会長 上條 正義 氏</p> <p>感性工学は、1980年代から産学それぞれで注目されはじめ、2007年の経済産業省の感性価値創造イニシアティブの国家宣言によって官をふくめて日本発の技術および学問分野として認知されています。これまでに感性工学を活用した製品・商品が販売されるようになり、売れる製品商品の背景には感性工学があるとも言われています。製品開発、製品評価された研究事例を紹介し、感性工学のモノづくりへの活用について考えたいと思います。</p> 
14:40-15:10	<p>「「感性」の可視化と商品開発への応用」</p> <p>日本メナード化粧品株式会社 研究技術第3部門 開発研究部 未来製剤研究グループ 主任研究員 岡寺 俊彦 氏</p> <p>化粧品開発では「心地よい使用感」といった曖昧な「感性」を掴み、具体的な技術仕様に落とし込むプロセスが不可欠です。本講演では、感性をいかに測定・可視化し、商品設計に応用しているか、そのアプローチについてお話します。一例として、液面プラズマ技術を用いた化粧品原料（酸化チタン）の改質による使用感の向上事例なども紹介します。</p> 
15:10	講演終了 ●展示会コアタイム（展示会終了 16:30）

令和7年度 ものづくり技術講演会 【2月20日（金）】 参加申込方法

申込フォーム（二次元コード）からお申込みください。または必要事項（①件名「ものづくり技術講演会参加申込」②企業名等③所属・役職④氏名（ふりがな）⑤メールアドレス⑥電話番号）を記入の上、下記問合せ先にメール(gijutu@nipc.or.jp)でお申込みください。

■申込締切：2月13日(金)■

※参加証は発行いたしません。当日直接会場にお越しください。

【申込み・問合せ】公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部工業技術企画課
〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号 電話：052-654-1633 メール：gijutu@nipc.or.jp
ご記入いただきました個人情報、受付管理に使用させていただくとともに、今後、主催者が主催・共催します展示会・講演会などの案内をさせていただくことがあります。
第三者に提供することはありません。



<https://forms.gle/D77pRUGhhzPkY6aY9>

優秀な技術・製品には「名古屋市長賞」をはじめ栄誉ある賞を授与します！

第30回 令和7年度 名古屋市工業技術グランプリ 募集案内

中小企業の皆様が開発している新技術・新製品を募集します。
記念すべき第30回目のグランプリに、ぜひ自慢の技術・製品を
ご応募ください！

👑 授与される主な賞 👑

- ・ 名古屋市長賞
- ・ 名古屋市工業研究所長賞
- ・ (公財)名古屋産業振興公社理事長賞

受賞により注目を集め、信頼と信用を醸成することができます。

応募締切

2025. **9.30** 火

名古屋市工業技術グランプリを受賞すると…

- 名古屋市工業研究所内や、(公財)名古屋産業振興公社が主催する展示会等で、ポスター展示をすることができます。
- (公財)名古屋産業振興公社のホームページや、ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)、吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)等の、市内各所に配架する技術情報誌『技術のひろば』にて受賞事例が掲載されます。

お申込み
お問合せ

公益財団法人名古屋産業振興公社
工業技術振興部 工業技術企画課

☎ 052-654-1633

グランプリの
詳細はこちら

裏面もご覧ください



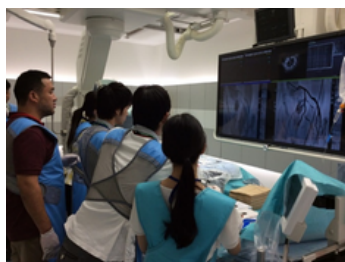
令和6年度 名古屋市賞

カテーテル血管内手術シミュレーションのための脱X線型シミュレータ

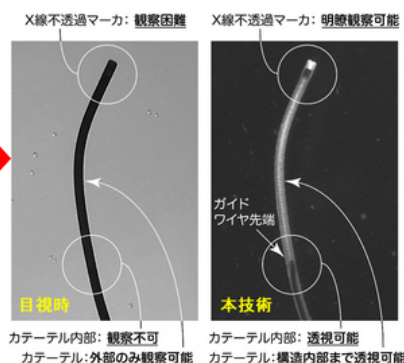
ファイン・バイオメディカル株式会社

手術シミュレーションにおいて、従来のX線ではなく、近赤外線を効果的に用いることにより、カテーテルの内部を明瞭に透視観察できるシミュレータ。

X線被曝の危険性がない、世界初となる画期的な製品である。



X線による現在のカテーテル血管内手術トレーニング



カテーテル内部：観察不可
カテーテル：外部のみ観察可能

カテーテル内部：透視可能
カテーテル：構造内部まで透視可能

 過去の受賞例は、(公財)名古屋産業振興公社HP <https://www.nipc.or.jp/kougyou/teikyo/event.html> をご覧ください！

● 応募資格

以下のいずれかに該当する方

- 名古屋市内に本社もしくは事業所(※1)を有する当地域の中小企業(※2)
 - 名古屋市内に事務局を有する組合や団体(大学等の協力を除く)に会員等として属している中小企業(※2)
 - (公財)名古屋産業振興公社の賛助員
- ※1 事業所とは、工場、設計、試作、開発等の機能を有するものをいいます。
※2 応募資格の中小企業は、みなし大企業でない法人のみを対象とします。

● 応募対象

- 他団体の表彰を受けていない新技術・新製品
- アイデアのみでなく製品(工業技術)等実体があるもの
- 概ね3年以内に開発が終了したもの

● 応募方法

- 所定の申込書を(公財)名古屋産業振興公社HP (<https://www.nipc.or.jp/kougyou/teikyo/event.html>) からダウンロードしてください。
- 申込書に必要事項を記入の上、9月30日(火)までに郵送又はメール(gijutu@nipc.or.jp)にてご提出ください。
※申込書の内容について、審査前に確認させていただく場合があります。
※応募数により事前審査をする場合があります。
※応募資格・応募対象を満たさないものは、受理できません。



令和6年度授賞式の様子




グランプリ受賞技術・製品展示会の様子

<名古屋市内の事業者向け・融資制度優遇のご案内>

受賞された方が優遇利率(規定利率より0.1%優遇)で利用できる、名古屋市中小企業融資制度があります。
(お問合せ)名古屋市長官舎中小企業振興課 電話:052-735-2100

お申込み
お問合せ



公益財団法人名古屋産業振興公社
工業技術振興部 工業技術企画課
 052-654-1633

グランプリの
詳細はこちら

